

忘年會の案内

J A R L

報 川 香

No. 294 平成9年12月15日



J A 5 Y D E

三木 三太郎 (087-881-8282) 山崎 浩二 (087-845-8212)

忘年会のご案内

1年なんて早いもので、1997年も残すところ後わずかになりました。
会員各位にとりまして今年はF Bな一年だったでしょうか？

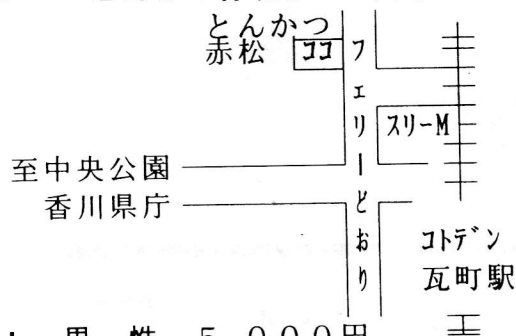
まもなく、今年の十大ニュースが新聞紙上を賑わすことでしょうが、ここで思い当たることを少し思い出してみますと、証券不祥事に始まり総会屋問題、あげくは某証券会社の自主倒産、相次ぐ銀行や保険会社の倒産に株価の暴落など経済界の不安定。行革を騒がれながら一向に進まず、ただ井の中で派閥争いばかりを繰り返し進歩のない政治。国民的スポーツにあぐらをかき、ファンを忘れてたプロ野球選手の集団脱税事件。少年による児童連続殺傷事件、エジプトでは、何の言われもないのに射殺された多くの人達。この何ともいえない重苦しさを一体何にぶつければいいのでしょうか。暗いニュースばかりを列挙しても、どうにもならないので明るいニュースはと思い出してみますと、サッカーのワールドカップ予選で、日本代表チームが何度も崖っぷちに立たされながら驚異的な粘りを発揮し、ついに初挑戦以来43年目にして初めてワールドカップフランス大会の出場権を獲得しました。また、アメリカのスペースシャトル「コロンビア」で、土井隆雄さんがアメリカ人以外では初めての宇宙遊泳を体験し、故障した衛生を手摺みで回収したり、宇宙基地建設に不可欠なクレーンの操作等、船外活動を完璧にこなしました。

さて、今年も残すところ後半月となりました。毎年思うのですが今年こそは穏やかな年末年始を迎えたいものです。

ところで本題ですが、クラブ恒例の忘年会を下記のとおり開催します。年末のお忙しい時期ではありますが万障お繰り合わせの上ご参加され、無線に関係有ることも無いことも、嫌なことは愚痴り、楽しいことを多いに語りあい楽しい一時を過ごしましょう。

記

日 時： 12月20日(土) 19:00から
場 所： 「とんかつ赤松」 (下図のとおり)



会 費： 男 性 5,000円
女 性 4,000円

申し込み： 締め切り 12月17日(水) 厳守

連絡先 JH5WMN 山口博司
JH5EZB 三木博之



香川マラソンコンテストに参加しよう！！

このクラブ報が届く頃には、あちこちのバンドで「CQ香川マラソンコンテスト」の声が賑やかに聞こえていることでしょう。

このコンテストは、香川県内局の親睦とアクティビティを高めるため、毎年年末の忙しい時期ですが一年の締めくくりとして開催されております。

JARL香川県支部が主催する、このコンテストを「お空の上の忘年会」とでも理解し、積極的に参加・協力をするようにしましょう。
当クラブでも趣旨を理解し、毎年参加しております。「J A 5 Y D E」のコールサインが聞こえたら、積極的にサービスをお願いいたします。

なお、オペレータも歓迎します。
1日でも1局でも良いですから都合の良い方はご連絡下さい。

また、個人の部におきましても、一人でもたくさんの方が参加し、コンテストを大いに盛り上げるようにしましょう。



コンテスト規約

期 間：12月1日(日)00:00:01から12月15日(金)23:59:59まで
参 加 資 格：香川県在住の局
運 用 場 所：香川県内のみ
参 加 部 門：社団の部(電信電話マルチ)
 個人の部(モード別マルチ及びそれぞれシングルバンド・シングルモード)
コンテストナンバー：R S (T or P) + 市又は郡番号

クラブミーティングの報告

去る、11月25日(火)喫茶「トレンディ」において、クラブミーティングを実施しました。議題は忘年会の日程や場所の決定。高松趣味協会水曜サロンについての報告や今後の行事について。また、先に終了した8J5CULの運用等の報告やいろいろな裏話。来年早々に計画されている「JARL香川県支部大会」に向けての話等が主におこなわれました。
また、JH5LYW三好OMからは11月16日に実施された「ARDF高知大会」の報告等。その後いろいろな雑談をして解散しました。

<出席者> JA5AHM/JA5TFJ/JH5EZB/JH5LYW/JH5PMZ/JH5WMN/JE5PBO

住所変更のお知らせ

JE5PBO岡田OMの住所が、下記のとおり変更になりましたのでお知らせします。

〒[REDACTED] 高松市

8 J 5 C U L 運用終える

「国民文化祭 かがわ '97」の特別記念局"8 J 5 C U L"が10月18日から11月3日まで、小豆郡・高松市・丸亀市の3カ所で実施されました。各地域の担当者の努力で、総交信局数は5,500局余りと当初予想をはるかに上回り、大成功であったようです。

J A R L 香川クラブでは、高松一高で開催された期間を受け持ち、10月18日にアンテナ類やシャックの設営し、10月25日から31日までの間運用、11月1日にアンテナ類の撤収と、あわただしい日程の中で担当しました。

運用結果等は下記のとおりでした。

Band (MHz)	Date Mode	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	合 計
1.9	CW		3			1			4
3.5	CW	7	6		37	70	2		451
	S S B	120	50	38	1	31	2	87	
3.8	S S B			1					1
7	CW	83	89		6	3	1		1,536
	S S B	320	338	169	69	97	187	174	
10	CW			1					1
14	CW						2	1	4
	S S B		1						
18	CW					1			2
	S S B			1					
21	CW		1				1	1	23
	S S B			2	16		2		
24	CW					2			3
	S S B			1					
28	CW							1	24
	S S B			1				1	
	F M	3	17			1			
50	CW	7	1						85
	S S B	11	27	4	10	10	4	8	
	F M	3							
144	CW					1			272
	S S B	50	59	3	7	4	19	2	
	F M	30	52	15	10	8		12	
430	CW						1		360
	S S B					10	2		
	F M	111	93	50	21	27	29	16	
1200	S S B							1	28
	F M	1	3	5		12		6	
合 計		746	740	291	177	278	252	310	2,794
運用者数		20	20	12	13	12	10	5	延べ82名

運用者数は延べ82名で実質運用者は46名(内、クラブ員が15名)でした。

免許を受けていたほとんどのバンド・モードで国内外にサービスすることができ、運用局数2,794局のうち、クラブ員15名が交信したのは1,683局(60.24%)でした。ホストクラブとしての責任を十二分に果たしました。

また、個人別に交信局数が多い局(ベスト10)は下記のとおりでした。

	コールサイン	運用 日数	運用 局数		コールサイン	運用 日数	運用 局数
1	J G 5 U L H	7日	533	6	J F 5 N T T	2日	146
2	J E 5 H T N	2日	247	7	J F 5 E A P	3日	136
3	J E 5 P B O	5日	200	8	J A 5 T F J	2日	100
4	J H 5 L Y W	7日	193	9	J A 5 B X S	2日	81
5	J H 5 E Z B	5日	162	10	J G 5 E Q V	1日	73

夕方の短時間だけと制限された運用時間の中で、総交信局数(約5,500局)の半数以上の成果を上げることができたのは、クラブ員各位の積極的な支援と協力いただいた他クラブの皆さんのお陰です。

これをバネに来年のクラブ結成50周年を多いに盛り上げていきましょう。

水曜サロン 90 回記念

高松趣味協会が、毎月第1水曜日に開催している「水曜サロン」が第90回を迎えることになりました。そこで、水曜サロン90回記念実行委員会を設けまして、現在準備を進めています。我がクラブからはJ A 5 A H M天野OMが、趣味協会の会長でありながら、クラブからの実行委員として参画されています。すでに、5回ほど実行委員会が開催されており、企画や運営方法が決定されております。

行事内容については下記のとおりです。

日 時：平成10年1月14日(水) 19:00～21:00

場 所：高松市総合福祉会館 5 階

行事内容：1・演奏会(大正琴)

1・奇術(奇術クラブ会員2名)

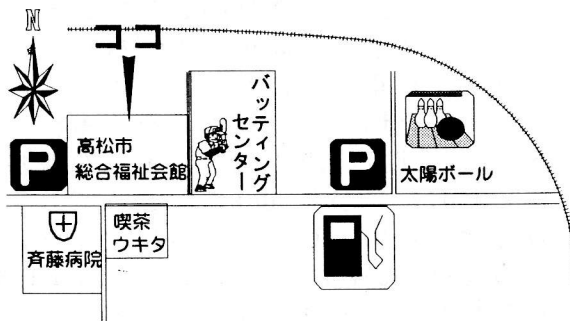
1・記念講演(タウン情報誌「かがわ」代表者田尾氏予定)

1・制作講習会(風船を使った創作)

1・各クラブの展示会

1・お楽しみ抽選会

参加入場者は120名を見込んでおりますので、クラブ員の方もご家族や知り合い等お誘い合わせの上参加してください。(風船を使った遊びがあるので、小さいお子さんの参加も大歓迎です。)



としよりのアンテナ建設奮戦記

J A 5 T F J

今年も恒例のマラソンコンテストが近ずいた。「早く建てなくては！」と気になりながら、もう何日か過ぎてしまった。そんな先月の日曜日、朝から天気は快晴、無風、暑くもなく寒くもなし、絶好のアンテナ作業日和りである。「こんな日を外しては、やる日はない」と梯子、ロープ、胴綱、工具等を準備して、15mパンザーマストを見上げるが、何となく気が重い。常々の運動不足とビール腹の所為だ。若者づくりの格好だけはよかったが。「そんなに億劫なら、昇るのは止めたら！」と家内の言。「ここで止めたら男が廃る」と、やせ我慢の奮戦が始まったのである。「拍手！拍手！」(オット見学の皆さん、いやお読みの皆さん、あまりおだてないで下さいヨ、無線家の皆さんもご経験ありませんか？)

ところでハム界は、急激なアマチュア人口の増加と便利でコンパクトな無線機器の続出で華やかな時代もありましたが、あまりにも便利で精巧で性能の良い機器やアンテナ類の出現は、昔、先輩達が思考をこらし、苦心して創ったり、改造した自慢の送受信機やアンテナを、性能の悪い世紀の遺物として嘲笑うかのように、新しい立派な機器が卓上狭しと、制覇するようになりました。その結果、苦勞して造り上げたときの喜びや感動、そしてそこから生まれる創造力の醸成などはなくなり、単なる交信とか運用の面白さのみとなってしまうのではないかとさえ思われる状況となりました。一時、街にも大小のホイップアンテナを立てた自動車が数多く見られたのが、近年、携帯電話、PHS等の普及でアンテナを立てて走る車が少なくなり、若者のアマチュア人口減少という皮肉な現象となってきています。勿論、無線機など素人が手を入れる余地など全くなり、下手に細工すると動作しなくなる始末で、アマチュア無線本来の研究や楽しみが半減してしまいました。

話が脱線し、としよりの愚痴になりましたが、話を本論に帰しましょう。「ああ、そうそうアンテナをどうしたか」でしたね。

そもそも今回のアンテナ建設は、コンテストのためと書きましたが、現在アンテナが無い訳ではなく、私宅もご他聞に洩れず、最近流行の3バンド共用アンテナを上げ運用しています。皆さんも過去にご経験があらうかと思いますが、コンテストでは各バンド併行してワッチするため、各バンド毎に単独のアンテナが必要となります。そこで、前述の「造る楽しさ」も味わいながら、素人造りのGPアンテナ制作となった次第です。

制作方法は至って簡単。先ず材料ですが、丁度 $1/2\lambda$ のモービルホイップの古いのが倉庫の隅にあったので、これを利用することとし、その他にステンレス線を切ってラジアルを4本作り、その先端に圧着端子を取付ける。基部にはMP-R接栓座1個と、それを保持するため約3mm厚のジュラ板(W50mm・L300mm)を先から50mmのところまでL字形に曲げ、残る部分の上下2カ所に取付けのためのU字ボルト用穴を開けたもの。それにパンザーマスト上に立てる支柱(32mmΦ×4mの鉄パイプ)1本および防水用コーキング剤。これで材料は全て準備完了である。

次に組み立ては、まず先に用意したジュラのL金具にMP-R接栓座を取付ける。この際、4隅のビス穴にラジアル各1本を圧着端子穴を通してビスで固定する。これが出来れば、この接栓座にホイップ・エレメントを取付け、接栓座との間に防水コーキングを施す。これでGPアンテナの組み立てが完了である。これを用意の支柱パイプにUボルトで固定し、いよいよ柱上への取付けとなった。その前に同軸ケーブルの接続、SWRの測定、調整は勿論実施済みである。さて、パンザーマストの昇りだが、特に高所恐怖症でなくても、人間工学的にはその人の感じ方であると言われている。即ち地上15mの高さは、自分が下から見れば自分の身長分だけ短く(低く)見える[15m-1.6m]。ところが今度は自分がパンザーマストの上に立つと、自分の身長分(正確には自分の目の位置)だけ更に高く[15m+1.6m]なるわけで、余計に高く見えるそうです。高さは同じですが、そして揺れますから。

パンザーマストに昇るに際しては、軍手(滑り止めゴム付きがあれば良いが、なければ一度水に漬け、良く絞って履く)を着用。靴は底の厚めのもの(足場で長時間立っていても痛まないため)を履き、胴綱を緩めにパンザーマストを回して繋ぎ滑らせながら昇る。上では作業に無理がないようロープを固定しアンテナの引き上げとなるが、これには先程作ったエレメント、ラジアルが折れないよう、上から下ろしたロープにアンテナを結び、更にその倍のロープを延ばし、パンザーマストの足場等にアンテナが当たらないよう注意して、少し離れたところで引いてもらいながら、慎重に徐々に上げるのがコツである。また、パンザーマスト上で使用するスパナ等の工具類には、それぞれ紐を付け腰のバンド或いはパンザーマストの金具に繋いでおく。(使用中の落下防止策である)そんなにして無事パンザーマスト上に引き上げたアンテナをネジで固定する。ネジ部分には錆止め塗料を塗り、取付け終了である。昔からよく言われているが「高所作業では、昇る時はまず大丈夫だが、下りる時が問題である。あと数メートルが一番危険(ホッとして気が緩み落下する)」とされている。今回これも無事着地出来た。一度に緊張が疲れに変わる。一方、念願の自作アンテナが高く立ったのを見ると、何とも言えない満足感が(全く自己満足だが)今までの疲れを吹っ飛ばしてくれる。早速同軸ケーブルを無線機に接続しワッチしてみる。近くは勿論、4、3エリヤも聞こえてくる。既設のアンテナと比較しても大差なく使えそうだ。送信も十分に乘っているようである。

斯くして、コンテストを控えた「としよりのアンテナ建設物語」は終わった。皆さんもいろいろ「自作の楽しさ」を味わってみられては如何でしょう？

この会報が皆さんのお手元に届く頃は、このアンテナを通し、皆さん何人かからF Bなレポートを頂いていることでしょう。有難うございました。

なお、今後とも声が聞こえたら、是非お声掛け下さるよう宜敷くお願いいたします。

今年もあと僅かとなりました。どうぞお元気で良い年をお迎え下さい。

(雑文で紙面を多く費やしました。ご容赦を！ BEST 73)



★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL香川クラブでは、新入会員を募集しています。
平成10年にクラブ創立50周年を迎えますが、たぶんに漏れず高齢化が進んでおります。新入会員募集にご協力下さい。

1. 会員名簿をお送りしておりますが、クラブ名簿に誤りがあったり、漏れている場合はお手数ですが下記まで連絡下さい。
特に、家族会員が掌握しきれておりませんのでよろしくお願いします。

2. JARL香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしておりますが、無線局免許状に変更があった方は、その都度お知らせ下さいますようお願いいたします。

***連絡先 JH5WMN 山口博司方 [REDACTED] ***

前年度までの会費が未納の方は早急に納入して下さい。
なお、平成9年度会費についても早急に納入下さいますようお願いいたします。

*** 会費納入口座 [REDACTED] JARL香川クラブ ***

社団法人 日本アマチュア無線連盟

香川クラブ報

発行責任者	JA5AHM	天野英弘
編集者	JA5TFJ	横田寿夫
//	JH5LYW	三好伸幸
//	JH5WMN	山口博司
//	JE5PBO	岡田光
連絡事務所	[REDACTED]	[REDACTED]
		天野英弘 方
		TEL087-831-8282
郵便振替口座	[REDACTED]	JARL香川クラブ